

左上一箇所でホチキス留め

受付番号: SE0779  
エントリーID: 1754

筑波大学

朝永振一郎記念

## 第17回「科学の芽」賞 応募用紙

受付番号 : SE0779

応募部門 : 小学生部門

応募区分 : 個人応募

題名 : “暑さ”“寒さ”を1番しのげるのはどれ?「快てきな小ベや」研究

学校名 : 東京都 国立筑波大学附属小学校

学年 : 3年生

代表者名 : 秋山 ラン

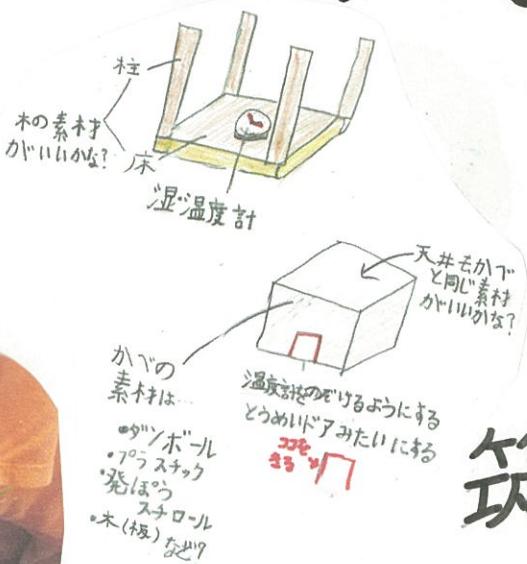
※ 個人情報保護のため、入力された項目から抜粋して出力しています。



暑さ 寒さを1番のげるのはどれ？

「決てきな小べや」

# 研究



筑波大学附属小学校  
4部3年2番  
秋山ラン

# テーマ

1

暑い場所や寒い場所でも過ごしやすい、快適さ  
でいいられるへやのかべは「どんなかべ」??

## 実験したいと 思った理由

この間、図書館で借りた世界の色々な家の本を見てたら、暑い国や寒い国など、その国の気候によって家が全然ちがうことを知りました。たとえばヨーロッパの寒い国は、レンガでつられた家がずらっとならんでいます。アジアの暑い国では竹が編まれたものが、かやになっている家もあります。前に沖縄に行ったとき、大きなまどを開けてすぐそれをつけていたのを見たことを思い出しました。住む人が快適に過ごせるための工夫なんじゃないか、と思ひます。かやや屋根の素材によって、暑さや寒さを止める力がちがうのかな?どれくらいちがうのかな?暑い所と寒い所にはどんなものが合うのかな?自分で「実験してみたい!」と思いました。

## 目的

- ・人間にとて快適だなと感じるへやのかべを考える。
- ・暑さと寒さをさえぎるにはどんなかべが一番いいのか調べる。

(人間が快適だと思う温度は夏は25℃~28℃、冬は18℃~22℃。湿度は40~70%)

## どうやって 実験するか?

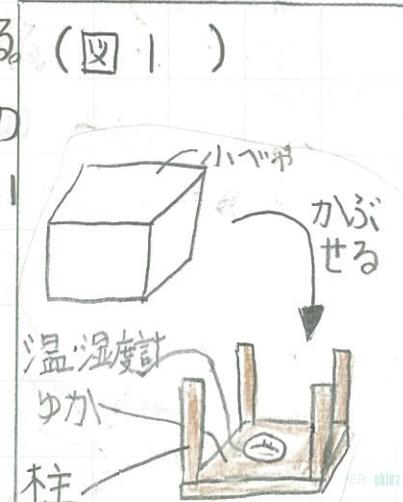
- ・本当の家を作るのはむりなので、小さい家のような「へや」を自分で作ってみようと思った。

・中に「温湿度計」を置いて、暑い場所、寒い場所で、へやの中の温度と湿度を調べる。(※湿度とは、空気中にどれくらいの水蒸気がふくまれているか、割合で表したもの。高すぎるともし暑く、不快になってしまふ。)

・床はフローリングっぽく木にしたり。かべを立たせる柱を立てる。(図1)

・温度計を出せるようにしたりから、かやとやねをくっつけたものを、上からかぶせたりはずせたりできるようにすることを思いついた。(図1)

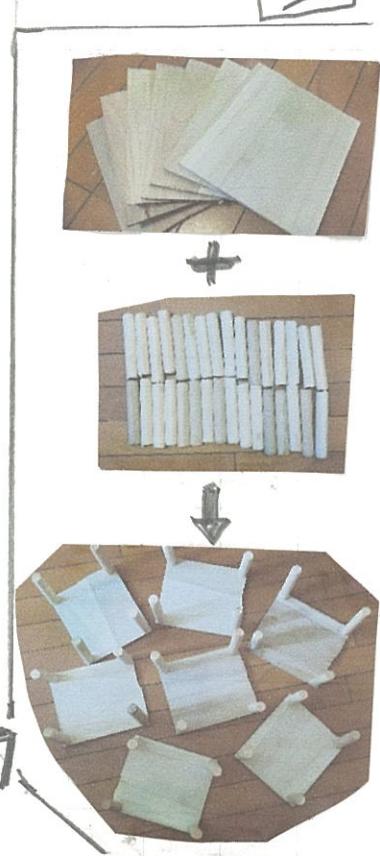
・色々な素材のかべを作ってみたい。自分で切ったり、くっつけたりできる材料を家やお店でさがして7つに決めた!



# かべと屋根に使う7つの材料

2

- ① 家にあった「ダンボール」  
(厚さ5mm)
- ② 「新聞紙」(1枚だとすぐにやぶけそうなので6枚重ねで強�다)  
(厚さ3mm)
- ③ 100円ショップで買った「発泡スチロール」  
(厚さ1cm)
- ④ 100円ショップで買った「木の板」(桐)  
(厚さ13mm)
- ⑤ 表面がアルミニウムの「車のサンシェード」  
【材質】本体:ポリエチレン、合成ゴム  
アルミニウム、発泡ポリエチレン  
(厚さ3mm)
- ⑥ 「どう明なプラスチックの下地」  
【材質】塩化ビニル樹脂  
(厚さ1mm)
- ⑦ 「竹のランチョンマット」  
【材質】竹  
(厚さ0.5mm)



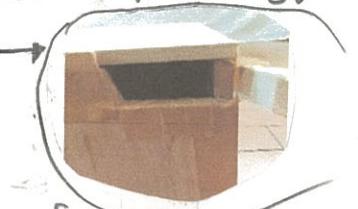
「小べやづくり」

- だいたい同じ大きさに切った板に同じ長さに切った木のぼうを立てる。床と柱が完成!

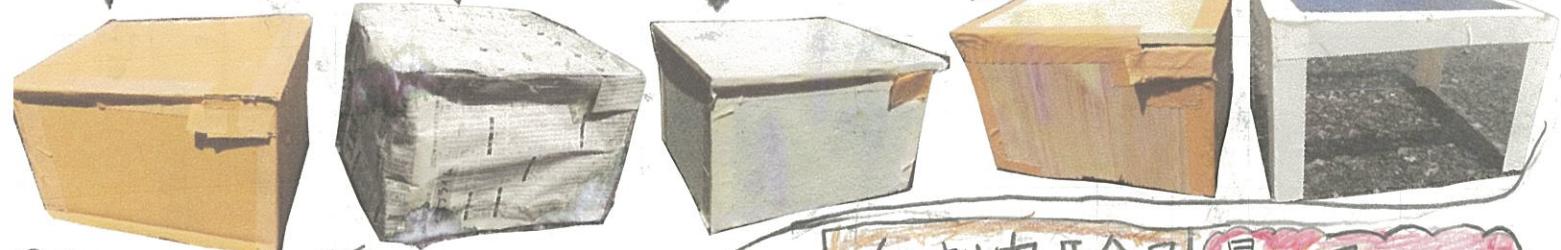
• かべにする7つの材料を切って床の大きさに合わせたかべと屋根をはりあわせる。  
外から温度と湿度が見られるように、まだみたない穴もつけた。→

完成した小べや

(ドアつき)



- ① 「ダンボール」  
よび方「ダンベヤ」
- ② 「新聞紙」  
よび方「新べや」
- ③ 「発泡スチロール」  
よび方「はっぽべや」
- ④ 「木」  
よび方「木べや」
- ⑤ 「プラスチック」  
よび方「ラ・ラベヤ」



- ⑥ 「アルミニウム」  
よび方「アルベヤ」
- ⑦ 「竹」  
よび方「竹べや」



4月実験

暑い場所へん

暑さをしきる選手権!

方法

• 天気予報を見て、一番暑くなりそうな日を選ぶ。

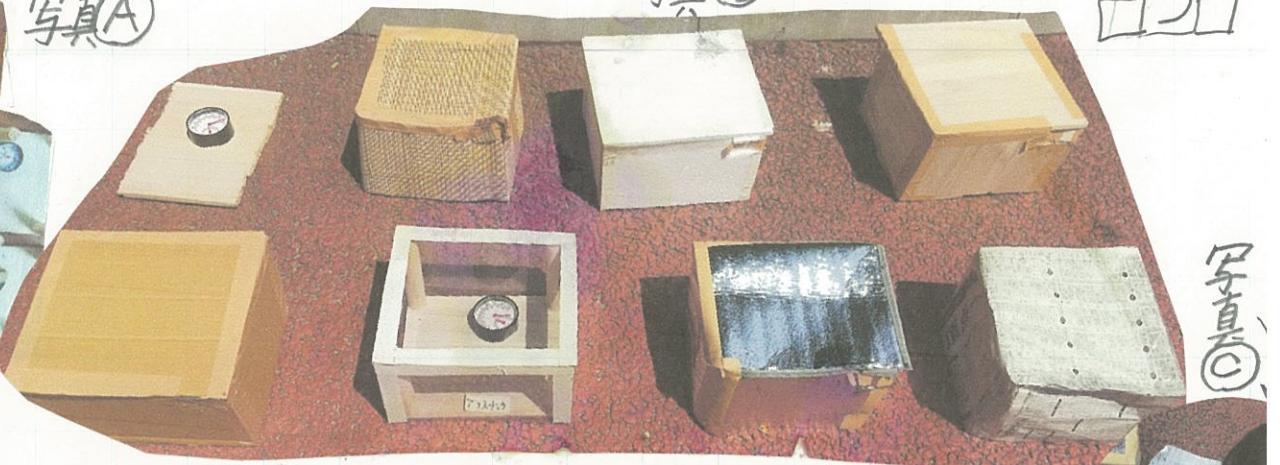
• 気温が一番高くなりそうな時に始める。

• 家の近くの公園で「日かけ」にならない場所を見つけておく。

- 実験の前に7つの温湿度計が同じ温度と湿度になっていることをかくにんする。(写真Ⓐ)
- かべを同時にかぶせてすぐ公園に運ぶ。外の気温とくらべるので、べやの外にも温湿度計をおく。(写真Ⓑ)
- 時間をはかけてべやの中の温度を、まどからの中の温度を記録する。変化を知るために2時間毎(写真Ⓒ)



写真Ⓐ



写真Ⓑ

3月

写真Ⓒ

予想

・一番へやの中が暑くならないのは「木」(本当の家に使われているし、厚みがあるから。)2位は「はっぽう」(生協さんが届けた巻ぼうスチロールの箱の中の野菜が冷たいままだった。)3位は「アルベヤ」(車の中が暑くなるのを防ぐためのものだから、日ざしをあまり通さないのでは)4位「竹ベヤ」(風が入ってすくそうだけど、日ざしも入りそうで温度は上がるが)5位6位は同じくらいで「たんべや」と「新へや」(うれいから暑さをさえきれない)7位「アラベヤ」(どうかいたが光が差してくる)



結果

表の中→ 温度℃ 濕度% を表わす(以下同じ)

7位アラベヤ(どうかいたが光が差してくる)

○途中じゅん位が入れかねたりしたけれど、180分後の順位は1位木へや、2位「アルベヤ」3位「はっぽう」4位と5位は同じで「竹ベヤ」と「新へや」6位は「たんべや」7位は「アラベヤ」。

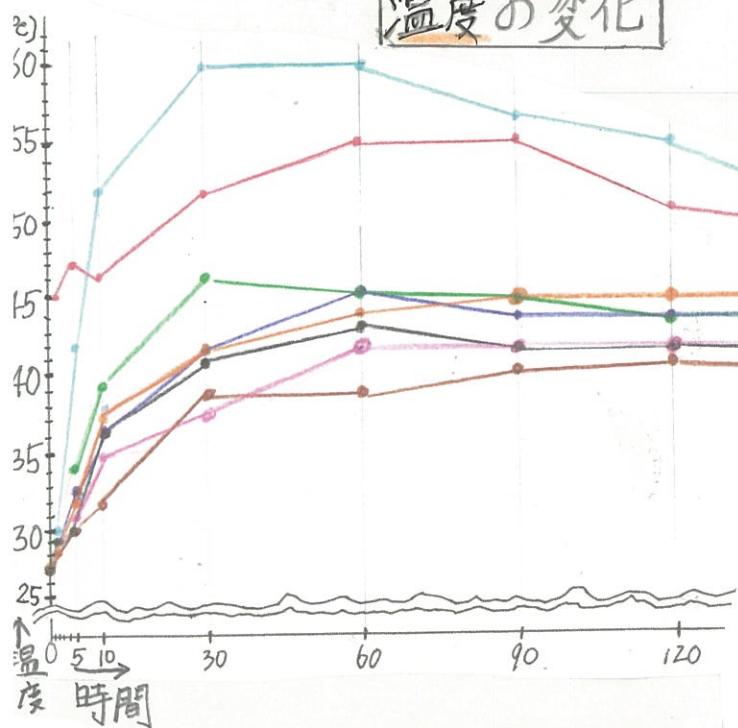
温度と湿度の変化

○湿度のほうは竹ベヤがだんだんと1位で木へやとたんべやがかかる高くなってしまった。

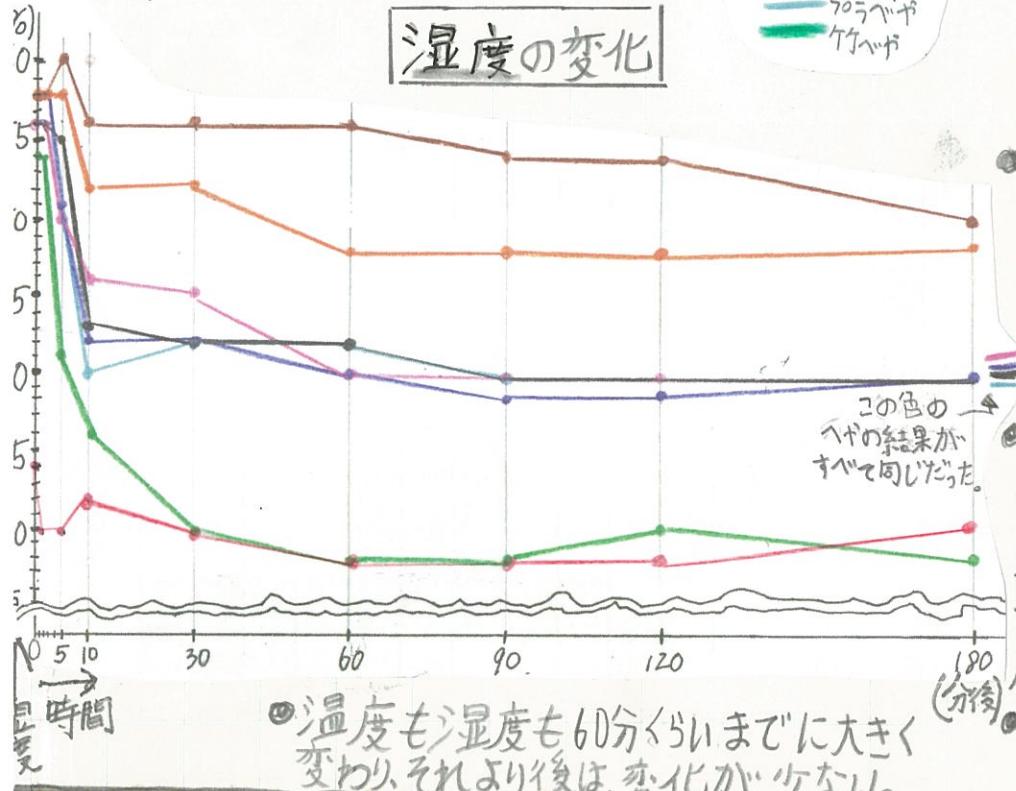
天気	時間	へや 外の気温 (かやない)	ダン ベヤ	新 へや	はっぽう ベヤ	木 ベヤ	アルベ ベヤ	アラ ベヤ	ケ ベヤ
	家中		27 /58	27 /58	27 /56	27 /58	27 /56	27 /56	27 /54
外に出て 1分後	45℃ 34%	28 /58	29 /58	28 /56	28 /58	29 /56	30 /56	29 /54	29 /54
	5分後	47 /30	32 /58	33 /51	31 /50	30 /60	30 /55	42 /50	34 /41
	10分後	46 /32	37 /52	36 /42	35 /46	32 /56	36 /43	52 /40	39 /36
風雨	30分後	52 /30	42 /52	42 /42	37 /45	38 /56	41 /42	60 /42	46 /30
	60分後	55 /28	44 /48	45 /40	42 /40	38 /56	43 /42	60 /42	45 /28
	90分後	55 /28	45 /48	44 /38	42 /40	40 /56	42 /40	56 /40	45 /28
晴れ	120分後	51 /28	45 /48	44 /38	42 /40	41 /54	42 /40	55 /40	44 /30
曇り	180分後	48 /30	45 /48	44 /40	42 /40	40 /50	41 /40	46 /40	44 /28

※もっとわかる  
やすくするために  
折れせんグラフ  
あらわしてみた。  
→

## 温度の変化



## 湿度の変化



① 温度も湿度も60分くらいまで大きく変わり、それより後は、変化が少ない。

- 最後までベヤの中の低い温度をたもてたのは「木ベヤ」だった。厚みがあると、暑さを通さないのかもしれない。でも、湿度は高くなってしまった。
- 「はんぽうベヤ」はよそう通りに、暑から中を守ってくれる。

「新ベヤはうすいから、すぐ温度が上がりてしまうと思ったけれど、いかにも暑くなかった。うれしいにすごい!と思った。

- 「フラベヤ」は外の気温より高くなってしまう時があった。どう明でたくさん日ざしが入って集まっているからかな?
- 湿度が特別低いのは「ケンベヤ」だった。あんた"もので"風が少し通つてみ開されてないからだと思ふ。

でも全部40℃以上で、生き物は中にはいられないな。

## 次の実験と目的

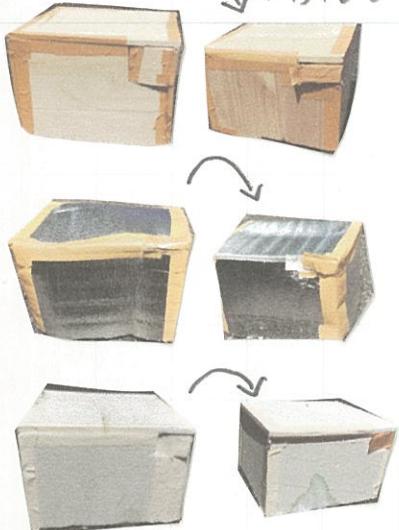
かべを厚くすれば、もっと暑さをしのげるのか?

かべの厚い「木ベヤ」はベヤの温度が一番低いままだので、「木ベヤ」やほかのかべも、もとより厚くしたら、さらに暑さがしのげるのかな?と思った。かべとやねを2重にしてみたらどうだろう。1重のときとくらべて、変わるのが興味である。

## 方法

- 前の実験と同じくらい暑い日を選んで実験する。
- 前の実験で1、2、3位だったベヤの、少し大きいやを作り、それをかぶせて2重にする。(写真D) 家の中で3つの温湿度計が同じことをかくにする。(写真E) 2重のベヤをかぶせて外にはこひ。(写真F) 前と同じように時間をおいて温度と湿度を記ろくする。

(写真D)  
～かぶせる



(写真E)



5

(写真F)



予想  
かべが厚くなる分、日差しをはね返すと思う。3ヘヤとも最初の実験より、  
温度は上がらないと思う。湿度は変わらかわからない。少し高くなるかも

結果

「は.ほ.うべやも木べやも  
アルべやも前回の実験(1重)

にくらべて1ヤの温度が低くなった。

・湿度は高くなった。  
・外の気温は前回と同じくらい  
だったからよかったです。

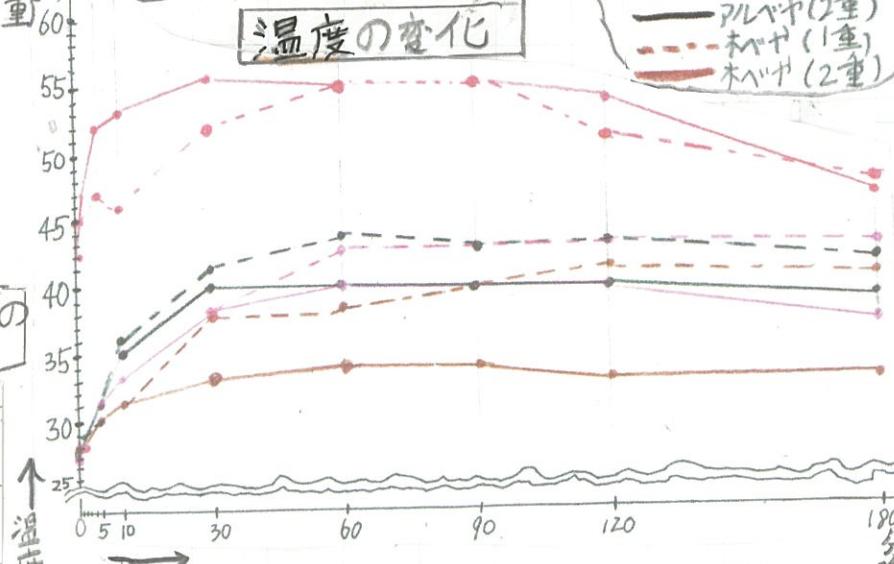
(同じじょうけんになる)

温度と湿度の  
変化

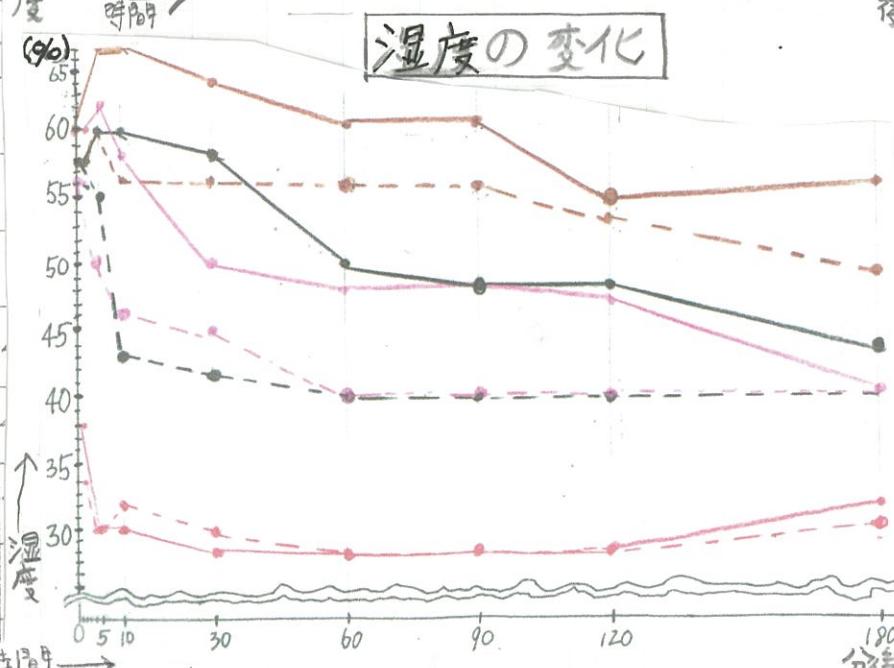
※1重のときとくらべたいので、  
1重が点せん、2重が実せん。

温度の変化

外(1重のとき)  
外(2重)  
は.ほ.べや(1重)  
は.ほ.べや(2重)  
アルベや(1重)  
アルベや(2重)  
木ベや(1重)  
木ベや(2重)



天気	時間	へや	外の気温 (かべなし)	は.ほ.う べや	木 べや	アル べや
家の中			28/60	28/60	28/58	
外に出して 1分後	1分後	42/38	28/60	28/60	28/58	
(風あり)	5分後	52/30	31/62	30/68	31/60	
	10分後	53/30	32/58	31/68	35/60	
	30分後	55/28	38/50	33/64	40/56	
(風あり)	60分後	55/28	40/48	34/60	40/50	
(雲あり)	90分後	55/28	40/48	34/60	40/48	
	120分後	53/28	40/46	33/56	40/48	
	180分後	47/32	37/40	33/58	39/44	



# わかったこと、考えたこと

合/6

- かべを2重にしたほうが、1重のときより、3へやせんぶ、へやの中の温度は上がりなかった。とくに「木へやは一番低い温度をたもつことができた。かべが厚いほうが暑さを通さないとわかった。
- でも湿度の結果を見てみると、2重のときのほうが3へやとも高くなっている。温度は低くなくても、ムシムシになっている。「竹へや」みたいに空気が入るすき場があれば、湿度は上がりなくてすむのかな

## 次の実験と目的

「まど」をつけたら、湿度が下がっても、快適になるのかな？

へやを改ぞうして「まど」をつくる。空気や風が入ると湿度が下がるのか調べる。

**方法** 「木へやは」のかべを切って「まど」をつくる。空気か通りやすいように考えて、表どうらと同じ位置に切る  
(写真G) 柱があって風が入りにくそうだから2か所。

・一回目の実験と同じく、暑い日に外に出して湿度(温度も)を時間で測る。

**予想** ハハ、空気が入って出していくので、へやの中はあまりムシムシしないと思う。湿度は下がる。でも、風がふかなかつたら、あまりちがわないかもしれない。

温度は「まど」があることで、上がるか下がるか、わからぬ。

**結果** \*「まど」があるほうが湿度がかなり下がった。  
温度は少し下がった。

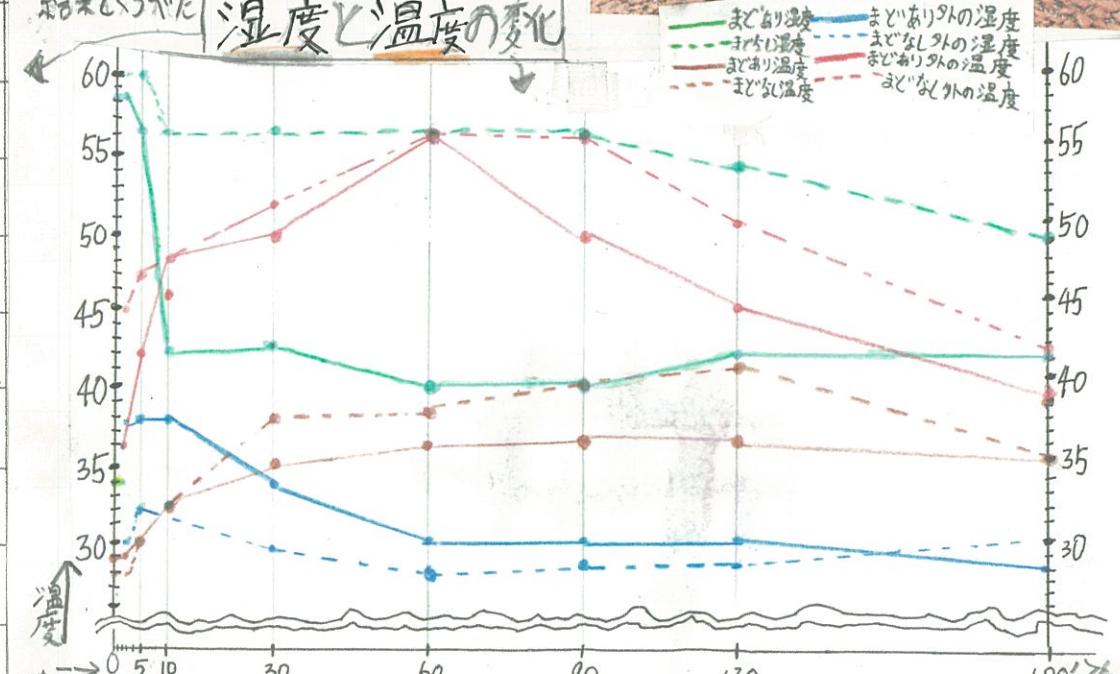


正面 ← うら



裏面

\*折れせんグラフでは、「まど」なしの時の結果とくらべた  
**湿度と温度の変化**



天気	へや 時間	外の気温 (へやはなし)	木 へやはなし)
家の中			29/58
外に出して 1分後		36/36	29/58
5分後		42/38	30/56
10分後		48/38	32/42
30分後		50/34	35/42
60分後		56/30	36/40
90分後		50/30	36/40
120分後		45/30	36/42
180分後		40/30	35/42

# わかったこと、考えたこと

まどなしのヘヤの実験の日にくらべて、湿度

7

が高11日だった。でも、10分くらいで湿度が急に下がった。そのあとも低いままだった。  
・ときどき風がふいていたので、風がヘヤを通りぬけたからかもしれない。  
・でも、木柱がなかったらもっと風が入りやすくて湿度が下がったかも  
かもしれない。・まどなしの湿度の高いヘヤよりも快てきにするのに、「まど」はぜつた  
必要だ"と思った。・外の気温はまどなしの実験の日にくらべて少し低  
かったからか、ヘヤの温度は少し低くなった。

## 実験

### 寒い場所へん

### 寒さをしのげる選手けんじ

#### 方法

・冷ぞうこに入るヘヤは4回まで"なので、

2回に分けて実験する。・ヘヤに入れる「温湿度計」の目盛りが同じになっている  
ことをたしかめてから(写真H)はこをかいせる。上のだんと下のだんの温度が



↑(写真H)

1回  
→



2回  
→



・次は、寒さをいちばんはねのけるかべについて実験する。

・今は夏だし...と考えていたら、「冷ぞうこ」の  
中を思いついた!

同じなのをたしかめる。→

・なるべく同時にヘヤを  
冷ぞうこに入れる。・ヘヤ  
の中の温度と湿度を時間  
をはかって記ろくする。→



・冷ぞうこの中の温度と湿度も  
いっしょに記ろくする。

・素早く記ろくして  
冷ぞうこのドアを  
すぐくめる。



## 予想

寒さを通さないかべの1位は「木ベヤ」(ほんとうの家にも使われていて、冬  
でも住めるから)2位は「ダンベヤ」(寒がりなネコはダンボールの中が  
好きだから、と温かい)。3位と4位は「アルベヤ」とは、「ぼ」ベヤのどち  
うかかな。(両方とも暑さは通さない方だったけれど、寒さから守れるかわからず)  
5位は「薪ベヤ」(うすいけれど、冬にホムレスの人がくるまでいい)するから)。6位は  
「フロベヤ」(うすいけれど冷たい空気は入ってこない)7位「竹ベヤ」(冷えが入ってきてしまう)

# 結果

(※最初、3分おきく5回に温度を計っていたら冷蔵庫の中の温度がすぐ上がってしまって、入元にどうなくてよくわからなくなってしまったので、言調で8回数を下げました)

温度と湿度の変化

1回目

2回目

時間	時間	冷蔵庫の温度	はっぽうべや	木べや	アルべや	竹べや	時間	ダンベヤ	新べや	フロラベヤ
入れたばかり	6/60	28/70	28/70	28/70	28/70	28/70	6/60	28/70	28/70	28/70
5分後	7/68	22/60	25/52	21/56	19/50	6/64	24/52	24/58	23/62	
10分後	7/72	21/60	22/60	15/50	15/44	7/60	21/50	20/56	16/62	
30分後	7/64	12/64	16/56	8/60	9/50	7/64	14/58	12/60	9/60	
60分後	6/60	10/62	13/60	5/62	6/54	7/60	10/60	9/64	6/60	
120分後	6/62	8/62	9/60	5/12	6/54	6/62	8/60	7/64	6/60	
180分後	6/60	7/64	7/62	5/64	6/58	6/64	7/60	6/62	6/64	

\*180分後にはみんな5℃~7℃に下がってしまったので、120分後までを見ると、1位新べや、2位ダンベヤ、3位はっぽうべや、4位新竹べや、5位竹べや、6位フロラベヤ、7位アルべや。湿度は竹べやがだけれど、

分かったこと・考えたこと

- やはり「木べや」が一番長い時間、寒さを通じにくかった。
- 「新べやはうすいのにいかがり、上位にきた。紙の力なのかな?」

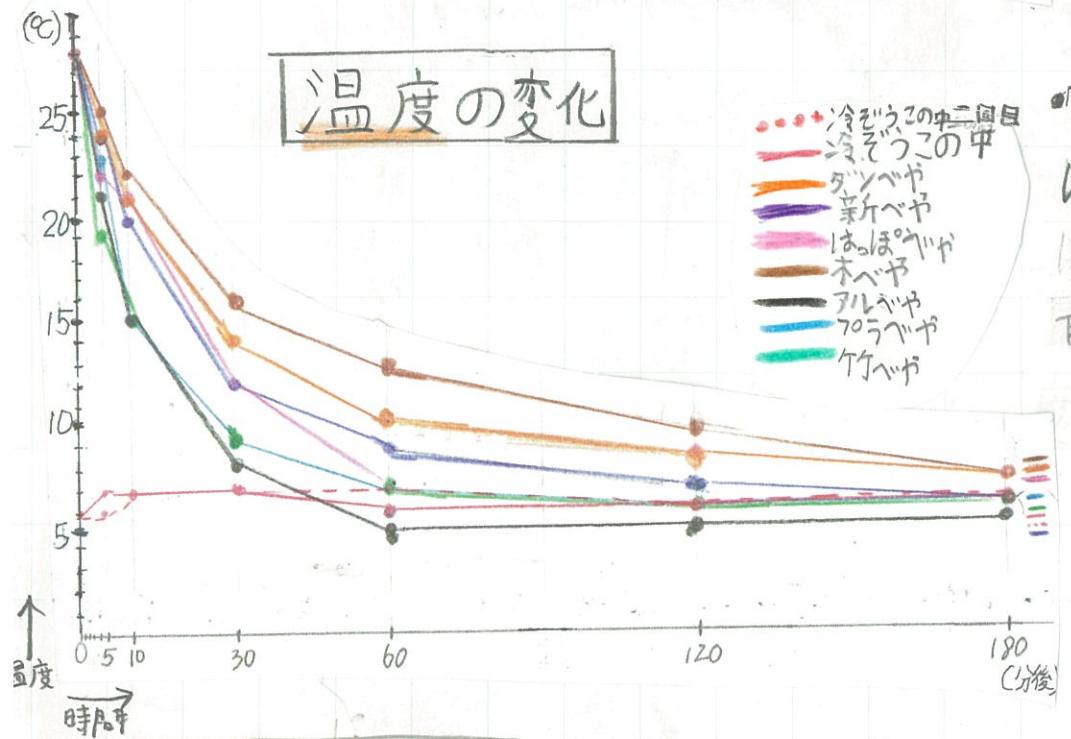
「アルべやは30分後に一番低い温度になってしまった。暑さは強かったのになぜだろ? 最後は冷蔵庫の中の温度より低くなってしまった。

入ってきた空気をさりご冷やす力があるのかな?

- 「竹べやは湿度が少し低くて、そのほかは同じくらいだった。」
- 「180分後には、にはせんふいのべやが5℃~7℃になったから冷蔵庫の冷やす力はすごいと思った。」

温度の変化

●冷蔵庫の中の温度  
●冷蔵庫の外の温度  
●ダンベヤ  
●新べや  
●はっぽうべや  
●木べや  
●アルべや  
●フロラベヤ  
●竹べや



次の実験と目的

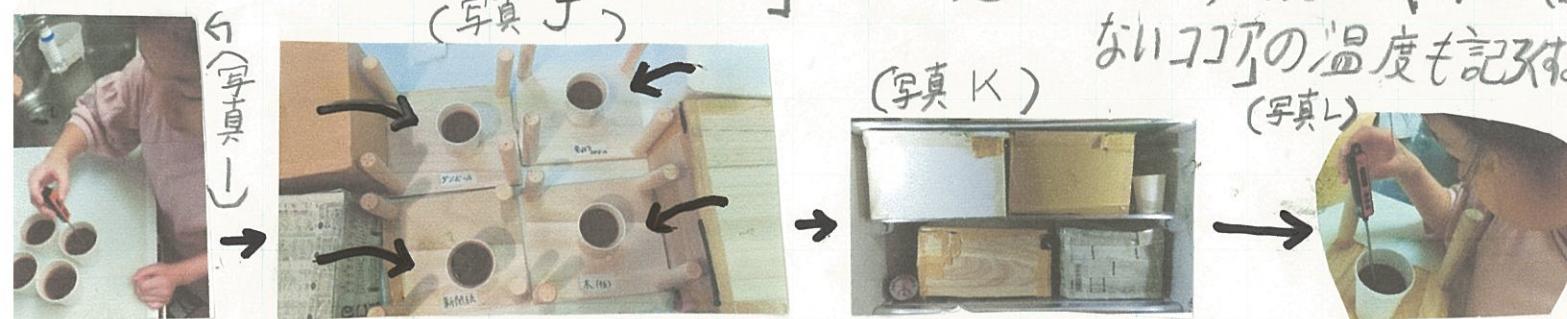
あたたかいココアを守るのは選手けん!

- 前回の冬にお店でココアを買って運んでいたら、10分くらいで冷めてしまったことがあった。あたたかさをたもち続けるには、どんな素材を使えばいいのか、このへやたちを使って調べられるかもしない!○

# 方法

・紙コップに熱いとて作ったココアを入れて、ほぼ同じ温度がたしかめる。(差は1度くらいまでに) (写真I)。 9

- ・同時にベヤをかぶせる(写真J)。なるべく同時に冷ぞうこに入れ。(写真K)
- ・ココアの温度はどうなっていくか、決めた時間毎に記ろくしていく(写真L)
- ・前の実験で「いちばん寒さをしのげるベスト4」のベヤを選んだ。紙コップのまのベヤに入れる。

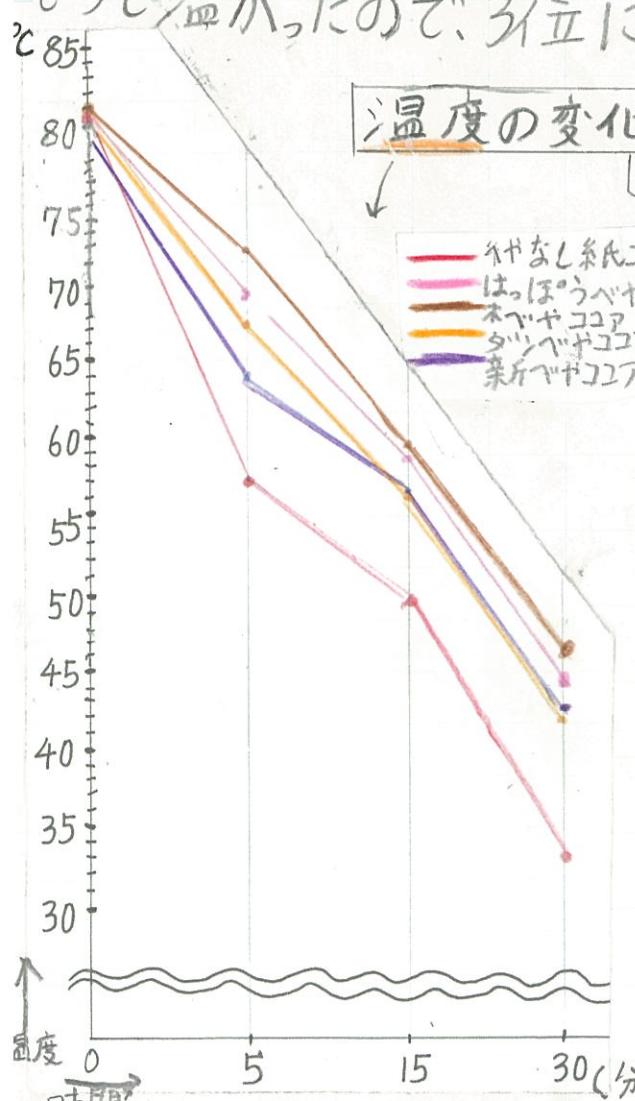


## 参考

・前の実験で、「いちばん寒さをしのげるベヤ」の中のココアが「いちばん煮れしまだ」と思う。「ダンベヤ」と「はっぽうベヤ」と新ベヤは同じくらいかな。

## 結果

ココアの温かさを守れた1位は「木ベヤ」、2位は「はっぽうベヤ」。新ベヤは最初に一番温度が下がってしまったけれど、30分後には「ダンベヤ」より少し温かったので、3位にふえた。4位は少しの差で「ダンベヤ」。



時間	冷蔵庫の中	紙コップだけ	はっぽうベヤのココア	木ベヤのココア	ダンベヤのココア	新ベヤのココア
入れる前	6℃	80.6	80.8	81.7	81.8	80.6
5分後	7	57.1	69.4	71.8	67.0	63.9
15分後	8	49.9	56.8	59.4	55.9	56.4
30分後	7	32.9	44.0	46.1	41.4	42.5

## わかったこと・考えたこと

・よそ通り、木ベヤの中のココアの温度が最後までいちばん高かった。5分後は、ベヤに入っていないココアとの温度の差は15度もあるベヤのかはすごい!・新新聞紙はうれいのに、30分後になても、ココアの温度は他のベヤとあまり変わなかった。新新聞紙は紙なのに、まわりの温度を通さない力があるみたい!

# 最後にいろいろ実験して思ったことや感想

10

- ・素材の種類いや厚さ(1重と2重)によって「暑さや寒さをしのぐ力」「はねのける力」「温度を通さない力」が変わってくることがわかりました。
- ・今回は自分で作れる材料にしましたが、本当の家に使われているかべの材料を使って実験してみたいな、どんな違いがあるのかな、と思いました。
- ・たとえば「レンガ」とか「石」とか重くて厚いものは、暑さや寒さをどれだけ通さないのか、自分で実験して知りたいな、と思いました。
- ・へやを作るのは大変だったけど、(特に長さをしっかりはからず、電動のこぎりを使うこと)、早く実験したくてがんばりました。(まだどこまかいところはむずかしくて家ぞくに手伝ってもらつて助かりました。ありがとうございました)
- ・私の将来の夢は建築家になることなので、まちの家や建て物に使われている色々な材料のことを探りたいです。そして、もし建築家になれたら、その場所に合て快適にすごすことのできる、かべや屋根をつくることができるようになります!

## 参考にしたもの

おうちわ

- ・本→「世界の家」(ピエブックス)、「こんな家に住んでたら」(偕成社)
- ・ウェブサイト→(株)エバーグリーン・マーティングのホームページ、環境省「cool Biz」のホームページ、家づくり情報サイト「ieny」

おまけ

あまた材料で  
作ったもの



「ずっと  
あたたかい  
BOX」→

←アルミニウム はっぽうスチール

